# 令和4年度高知県高等学校体育大会

# テニス専門部新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン

本専門部の主管大会における新型コロナウイルス感染対策を下記の通り定める。

## 1 全般的な事項

- (1) 実施専門部は、感染防止のために実施すべき事項や参加者が厳守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所(大会の受付場所等)に掲示すること。
- (2) 実施専門部は各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること。
- (3)参加校のエントリー選手・帯同部員(補助員)・引率者・監督・外部指導者等(以下「大会参加者」という)は、【様式1-1、1-2】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票(団体票)を各競技大会2週間前から大会参加終了日までチェックし、大会初日には【様式2-1】高体連主催大会における大会前の健康状況等確認についてと【様式1-1、1-2】の写しを大会本部に提出すること。また、大会日毎に【様式2-2】高体連主催大会における大会期間中の健康状況等確認についてを大会本部へ提出すること。万が一感染者が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、【様式1-1、1-2】の原本については、2週間保存しておくこと。

また、参加校は競技期間中に感染者または濃厚接触者および体調不良者が発生した場合には、実施専門部に対して速やかに連絡を取り詳細を報告すること。その後は医療機関や保健所、関係機関等及び実施専門部の指示に従うこと。実施専門部は指定書式【様式3】を作成し、県高体連へ速やかに報告すること。

※P10 IV感染者が発生した場合の基本的な対応について 参照

- (4)実施専門部は、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報に十分注意しながら、 大会参加者から提出された【様式2-1、2-2】の原本および【様式1-1、1-2】 の写しを、2週間保存しておくこと。
- (5)大会役員等は【様式 1-4】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票(個票)を大会終了日までチェックし、保存期間(1月以上)を定めて保存しておくこと。なお、チェック期間に体調不良等が生じた場合には競技担当者へ連絡を取り参加の可否について確認すること。また大会終了後1週間以内に体調不良が見られた場合には、実施専門部へ報告すること。

- (6)参加校及び実施専門部は参加者に陽性者・濃厚接触者が確認、および自宅待機要請者(令和4年4月22付け4高保体第86号参照)が確認された場合は、医療機関や保健所、関係機関等の指示に従うこと。
- (7) 参加校は大会終了後も【様式 1-3 】高体連主催大会参加後 体温・体調チェック 記録票(団体票)を用い、1週間に渡りチェックを継続し、2週間保存すること。
- (8)参加校は、競技終了後1週間以内に感染者が発生した場合は、実施専門部に対して速やかに連絡を取り詳細を報告すること。実施専門部は指定書式【様式4】を作成し、県高体連へ速やかに報告すること。
  - ※P11 IV感染者が発生した場合の基本的な対応について 参照
- (9)大会参加者は、医療機関や隔離施設、宿泊施設、自宅までの移動や輸送について、 各自(各学校)の責任で行うこと。
- (10) 取材や写真撮影を希望する団体は事前に実施専門部へ連絡するとともに【様式 1-4】高体連主催大会参加 体温・体調チェック記録票(個票)をダウンロードし、各競技大会 2 週間前から大会参加終了日までチェックすること。取材当日は入場の際に大会本部へ行き「参加者名簿」へ必要事項を記入すること。大会終了後 1 週間以内に体調不良が見られた場合には、実施専門部へ報告すること。また個票は保存期間 2 週間とし、専門部の求めに応じて提出すること。
- (11) 安全・安心な大会運営のため、選手・監督等大会関係者は大会期間中のみあらず、 日頃から体調管理に十分留意すること。そのうえで、発熱等の体調不良があった場 合には、速やかに医療機関による診断を仰ぐとともに、その状況についてチェック リスト等へ誠実に記載すること。

# 【様式取扱一覧】

[高知県高等学校体育連盟 HP https://www.kochinet.ed.jp/kochi-htaiiku/] より DL 可

	1		ı	
様式	作成者	内容	保存場所	保存 期間
団体票 【様式1-1】 【様式1-2】 団体票	参加校	・2 週間体調チェックし作成 ・大会期間中もチェックする ・専門部より求めがあれば原本を提出 ・大会後1週間体調チェックし作成	各校顧問	
【様式 1-3】	参加校	・専門部より求めがあれば提出	各校顧問	
個票【様式 1-4】	大会役員等 取材団体 (参加校)	・2週間体調チェックし作成 ・大会期間中もチェックする ・専門部より求めがあれば原本を提出 ※参加選手は団体票【様式1-1、1-2】ではなく個 票での対応も認める。運用上の取り扱いは団体票と同 義とする	作成者 ※参加選手に おいては各校 顧問	大会終了
【様式2-1】	参加校 (学校長)	・大会前 2 週間の健康チェック内容を学校長が確認 し、公印を押印し作成←※注意 ・大会当日に顧問が大会本部へ【様式1-1、1-2】 (個票【様式1-4】を用いた場合も同様)の写しを 添えて提出	専門部	大会終了後2週間
【様式2-2】	参加校	・大会日毎に作成 ・大会参加を自粛するものがいる場合は所属長および 実施専門部へ状況を報告 ・大会本部へ提出	専門部	
【様式3】	専門部	・競技期間中に 1-(3)に該当する者が出た場合	専門部	-
【様式4】	専門部	・競技終了後に 1- (8) に該当する者が出た場合	専門部	

<sup>※【</sup>様式2-1】は提出がない場合、原則試合への出場が認められないので各校顧問は注意すること。

※大会開催中においても、自校生徒への体調確認等は顧問が責任を持って行うこと。(顧問で判断できないケースが発生した場合には必ず所属長への確認をとること)

## 2 当日の参加受付時の留意事項

実施専門部は、大会当日の受付時に参加者が密になることへの防止や、安全に大会を 開催・実施するため、以下に配慮して受付事務を行うこと。

- (1) 受付には、手指消毒剤を設置すること。
- (2) 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと。
- (3) 受付を行うスタッフにはマスクを着用させること。
- (4)人と人とが対面する場所は、経費面を考慮して、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること。
- (5)発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように、貼紙 などにより注意を促すこと。
- (6) 新型コロナウイルス接触確認アプリ等の通知サービスを積極的に活用すること。

# 3 大会参加者への対応

(1)参加における体調の確認

実施専門部は大会参加者に以下の事項が記載された【様式1-1、1-2】高体連主催 大会参加 体温・体調チェック記録票(団体票)を各競技大会2週間前から大会参加終 了日までチェックさせ、学校ごとに【様式2-1】高体連主催大会における大会前の健 康状況等確認について(団体票)と【様式1-1、1-2】の写しを提出させること。

また、【様式 2-2】高体連主催大会における大会期間中の健康状況等確認についても 大会期間中は**大会日ごと**に提出させること。

提出に関しては個人情報の取り扱いに十分注意し、引率責任者(顧問教諭等)が提出すること。

- ●ア 大会当日の体温
- ●大会前2週間における以下の事項の有無
  - イ 平熱を超える発熱がある
  - ウ 咳、咽頭痛など風邪の症状がある
  - エ だるさ (倦怠感)、息苦しさ (呼吸困難) がある
  - オ 嗅覚や味覚の異常がある

イ〜オの症状が見られる場合 は医療機関等を受診し、団体票 (個票)の備考欄にその診断結 果等を記載すること

- カ 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある、または学校より自宅待 機要請者等として出席停止措置を受けている
- キ 同居家族や身近な知人で感染が疑われる方がいる
- ク 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、 地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ◎ワクチン接種により体調不良が発生した場合は、顧問に申し出て団体票(又は個票) の備考欄に記載すること

※大会への参加については、大会参加前 2 週間の健康観察状況(上記ア~ク)と当日の状況から適切に判断し安全・安心を最優先に考え、参加校の責任において決めること。また、医療機関等の指示がある場合は遵守すること。

## (2) マスクの準備

引率責任者(顧問教諭等)は、大会参加者がマスクを準備しているか確認すると同時に、着用についても徹底指導すること。なお、競技中のマスクの着用は大会参加者等の判断によるもの(※)とするものの、参加の受付、着替え、表彰式等、競技を行っていない間、特に会話するときには、必ずマスクを着用すること。

※マスクを着用して競技を行った場合、十分な呼吸ができず人体に悪影響を及ぼす 可能性があることに留意するとともに、適宜周知すること。

#### (3) 大会参加前後の留意事項

大会参加者は、大会前後のミーティング等においても、3つの密を避けること、会 話時にマスクを着用すること、黙食など感染**症**対策に十分配慮すること。

### 2 観客の取り扱いについて

- ①保護者など選手関係者に限り来場を認める
- ②観戦の場所は選手とエリア分けをする。
- ③来場の手順
  - ・来場者は受付で「来場者用健康チェックシート」を提出
- ④来場者の注意点
  - ・必ず受付で配布するネックホルダーをつける
  - ・必ずマスクを着用する
  - ・拍手等もせず静かに観戦する
  - エリア内で食事をとらない
  - ・トイレはテニス会場外を利用する
- ⑤受付スタッフは、エントリーシート等で選手名を確認し、ネックホルダーを来場者に渡す ・その際、チェックシートにネックホルダー番号を記入する
- ⑥来場者は会場から出る際、受付場所の返却 BOX にネックホルダーを返却する
  - ・食事やトイレの際は、そのまま持っておき再入場できる
  - ・試合終了後、返却されたネックホルダー番号を確認し、番号がなければ、来場者にすぐ 連絡をとる

### 3 競技運営上の感染対策留意事項

### (1) 基本的な感染防止対策

- ①「高知高体連危機管理マニュアル」「高知県高等学校体育連盟主催大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」を参考に大会実施までの流れを確認し周知する。
- ②試合終了時は会釈のみとし、握手はしない。
- ③近距離での会話や発声はできる限りしない。ベンチ等での応援も拍手のみで行う。
- ④雨天時の待機場所が少ないため、速やかに中止や順延の判断をし、周知徹底 する。
- ⑤共有物の適切な管理、消毒を徹底する。
- ⑥マスク着用の推奨やアルコール消毒液、石鹸等の準備を行う。
- (7)飲食に関して、対面での食事をしないことや黙食等の予防策の徹底。
- ⑧水分補給は個人単位で準備を徹底。
- ⑨引率責任者による自校生徒の健康管理(健康観察や検温等)の徹底。
- ⑩待機選手間が密にならないよう放送等で注意喚起する。敗者には速やか 帰宅するよう促す。

#### (2) 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ①発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ②当日急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

### (3) 感染者が発生した参加校の取り扱いついて

各学校が行政機関や保健所の指示に従い、適切な範囲で休校等の措置を実施した内容を受け、大会参加の可否について判断する。(濃厚接触者判断は行政・保健所が行い対象者に措置が行われる。また、各校における参加申込は、各学校長の責任で安全を確認されたうえでのものと判断する)

#### (4) 大会途中で感染者が発生した場合

原則として中止・延期の判断を行う。その後、行政機関や保健所の指示に従い、経過等については各専門委員長を通じて県高体連事務局へ書面で連絡を行う。

#### (5) 大会終了後に大会参加者の感染が発覚した場合

各学校の判断や、行政機関の指示に従う。その経過等については各専門委員 長を通じて県高体連事務局へ書面で連絡を行う。